

第64回 東海高等学校総合体育大会バスケットボール競技

男子2回戦

試合日:2017年6月17日(土)
会場:AGF鈴鹿体育館
コート:A3
開始時間:14:20~

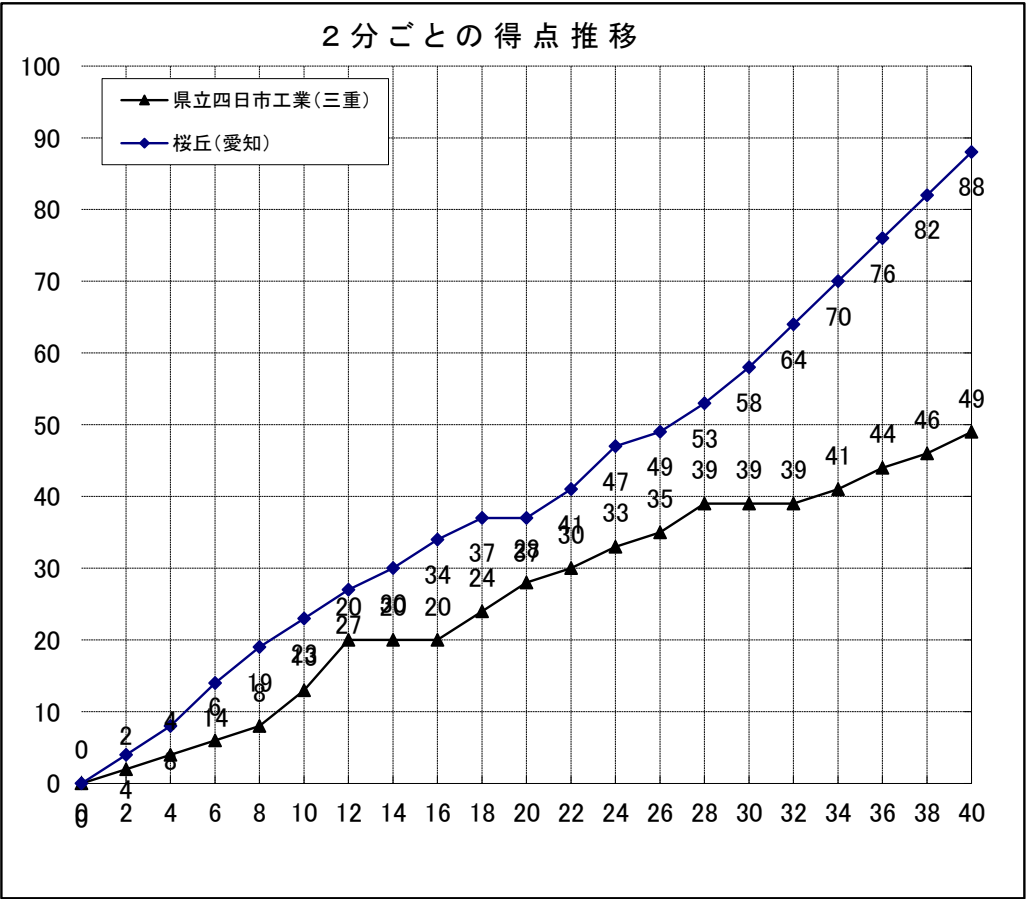
Team A			Team B			
県立 四日市工業 (三重)	49	13	—	23	88	桜丘 (愛知)
		15	—	14		
		11	—	21		
		10	—	30		
		OT				

Team A: 県立四日市工業(三重)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	伊藤 佑一郎	7	3	4		2								
5		倉木 将太													
6	*	野田 憲吾	8		8										
7		角前 太征													
8		小村 和馬													
9	*	水谷 祐葵	5	3	2		2								
10		前田 凌玖	3	3											
11	*	吉門 広晶	8		8		2								
12		山原 誠也													
13	*	野田 巧真	12	3	6	3									
14		三谷 啓吾	6		2	4	2								
15		水谷 航													
16		小村 将貴													
17		小野 元暉													
18		森 健志郎													
Team/Coach:															
合 計			49	12	30	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0

Team B: 桜丘(愛知)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4		佐々木 駿	5		4	1	1								
5		彦坂 海登	6		6		2								
6	*	今田 涼斗	21	3	16	2									
7	*	大井 崇幹	14		14		2								
8	*	中泉 智貴	0				5								
9	*	富永 啓生	27	3	20	4	2								
10	*	ジャイニャ クル	8		8		4								
11		原田 昇明													
12		ラボラス ベンツロバス													
13		小山 時郎	2		2										
14		宮田 大也													
15		木村 貴郎													
16		中澤 寛哉	0				1								
17		原田 宗輝	5		4	1	1								
18		山本 星矢													
Team/Coach:															
合 計			88	6	74	8	18	0	0	0	0	0	0	0	0



1Q 四日市工業#4#6#9#11#13マンツーマン、桜丘#6#7#8#9#10ゾーンでスタート。桜丘は#6のジャンプシュート、#10のゴール下で得点していく。四日市工業は#4や#11のゴール下の合わせで得点するが、ミスが多く攻撃が単発になってしまう。残り2分タイムアウトを取り、流れを変えようとするが桜丘#6がシュートを決め23-13と桜丘がリードで1Q終了。

2Q 四日市工業は、#11の速攻や#9の3Pで得点し、点差を詰めようとするが、桜丘もドライブや合わせで対抗する。両チーム我慢の時間帯が続く37-28と桜丘リードで2Q終了。

3Q 四日市工業は#4が3Pを決めるも、桜丘#9に立て続けに決められ返してしまい徐々に点差が開いていく。開始6分、桜丘はタイムアウトを取り、修正を図る。四日市工業もタイムアウトを取り、ディフェンスを2-2-1に変更するも、対応されてしまい58-39と桜丘リードで3Q終了。

4Q 四日市工業は、ディフェンスをマンツーマンに戻すも桜丘は慌てることなく落ち着いて得点を重ね、更にリードを開けていく。終始リードを保った桜丘が88-49で勝利した。

主審 名越 龍男

副審 片山 誠太

記入者 山崎 教平